



東日本国際大学 | いわき短期大学

出前講座

受講のご案内

東日本国際大学・いわき短期大学では、
福島県内の教育関係機関や地域の皆さまのご要望に応じて、
本学の教員が出向いて「出前講座」を実施しています。

この「出前講座」は、地域と大学を結ぶ
地域連携交流事業の一環として行われている事業です。

小学校・中学校・高等学校のキャリア教育や、
地域の生涯学習、企業の社員研修など
お役立ていただけるよう様々なテーマをご用意しています。

お気軽にご利用ください。

出前講座申し込み方法等

申込み・問い合わせ先

〒 970-8023 福島県いわき市平鎌田字寿金沢 37
東日本国際大学・いわき短期大学 地域連携研究センター

申込み方法

- ① 「出前講座テーマ等一覧」からご希望の講座をお選びの上、「出前講座 / 講演依頼 / 講師派遣 お申込書」を作成し、下記申込み先までお送りください。**学校からのお申込みの場合は、「申込代表者」欄には必ず学校長名を記入**してください。
- ② 申込書受付後は、事務担当者が担当講師と日程等について調整します。講座実施の可否が決定しましたら、地域連携研究センターよりメールもしくは FAX にて承諾書をお送りします。
- ③ 承諾書が届きましたらお申込み完了です。

アンケートの提出

講座終了後 1 ヶ月以内に「ふれあい出前講座講師派遣アンケート」を、下記申込み先までメールもしくは FAX、郵送にてお送りください。

費用

講習料は無料です。
また、派遣する会場が福島県内の場合、交通費は本学が負担いたします。

注意事項

- 承諾書送付後に、天災等不測の事態が生じ、講座の実施が困難になったときは中止する場合がありますので、予めご了承ください。
- 担当講師の研究分野等に関する詳しい情報は、東日本国際大学 (<http://www.shk-ac.jp>) いわき短期大学 (<http://www.shk-ac.jp/ijc>) のホームページをご覧ください。

申込み・問い合わせ先

学校法人昌平賢 東日本国際大学・いわき短期大学 地域連携研究センター
〒 970-8023 福島県いわき市平鎌田字寿金沢 37
TEL 0246-25-8885
FAX 0246-85-0231
メール koryu@tonichi-kokusai-u.ac.jp
受付時間：平日(月～金) 9:00～17:00

出 前 講 座 テ ー マ 等 一 覧

	No.	テーマ	担当講師	受講対象者	ページ
経	001-1	古代エジプト文明の魅力	吉村 作治	高校生・中学生・行政・地域	1
	001-2	エジプト発掘最新レポート ～エジプト調査半世紀の歩み～			
	001-3	比較文明からみた日本文明			
	001-4	今大学教育を考える			
	001-5	夢を実現したい君たちへ ～君たちのエジプトをみつけよう～			
済	002	コミュニケーションって何だろう？	福迫 昌之	高校生・小中学生・企業・行政・地域・その他	1
	003-1	グローバル化の課題とローカリゼーション ～経営戦略～	三重野 徹	高校生・企業・行政・その他	2
	003-2	人工知能ってなんですか？～情報学～			
	003-3	人は何で仕事をするのか？～組織行動論の視点より～			
	003-4	やさしい経営学のすすめ～経営学～			
003-5	映画に見る人の生き方・在り方 ～ライフ・プランニングの視点より～				
004	貿易の理論 ～「比較優位の原理」ってなに？～	河合 伸	高校生	2	
経	005-1	日本と中国にある同形漢字の落とし穴	田村 立波	高校生・企業・行政・地域	3
	005-2	毛沢東・鄧小平・習近平時代の中国事情			
	005-3	文化的ロゴから考える中国の文化			
	006	人の吐く息を情報処理すると何がわかるのか？	二見 順	高校生・地域	3
	007	韓国社会の見方	山田 紀浩	高校生・地域	4
営	008	目からウロコの法常識 法律の世界をのぞいてみよう「ホ～（法）！」 そうだったのか！	矢邊 均	高校生・小中学生・地域	4
	009-1	柔道を楽しむために	大関 貴久	小中学生	4
	009-2	柔道の技を考える			
	010-1	Excel 講座（初級編～実践編）～受講者のレベルに沿った講座～	竹内 茂	高校生・小中学生・企業・行政・地域	5
	010-2	今の情報化社会で心掛けること			
010-3	身につけて置きたいスキル				
011	なぜ今『論語』なのか ～日本の伝統文化と儒教の精神～	城山 陽宣	高校生・企業・地域	5	
K	012-1	哲学入門	倉田 貢	高校生	6
	012-2	グローバル英語			
	013	「わたしが出会った起業家たち」	田部 康喜	高校生・小中学生・企業	6
	014	財布の中身は何処から来て何処に行くのか？	岩戸 謙介	高校生・小中学生	7
	015-1	人権と文化～「ちがひ」の視点から	南雲 勇多	高校生・小中学生・企業・行政・地域・その他	7
015-2	子どもの権利				
015-3	国際協力のフィールドを歩いてみた				
016-1	サッカー教室	林 悠太	高校生・小中学生・行政・地域	7	
016-2	スポーツと健康（講義）				
017-1	超リアルなサラリーマンの日常（高校生）	下境 芳典	高校生・企業・行政	8	
017-2	海外のローカルで事業を行う日本のローカル企業（企業・行政）				
健	001-1	福祉心理学を学ぼう	中山 哲志	高校生・小中学生・地域	9
	001-2	聴覚障害教育の実践			
	001-3	のけ者を作らない社会を目指して			
福	002	社会保障制度（福祉・年金・医療・介護等）について	今野 久寿	企業・地域	9
	003-1	障害をどのように捉えるか ～障害構造論～	矢本 聡	高校生・企業・行政・地域	9
	003-2	統合失調症あるいは自閉症スペクトラム障害の理解と対応			
	003-3	アルコール（薬物）依存症のメカニズムと支援			
	003-4	ひきこもりからの回復 ～メカニズムと支援～			
003-5	人格障害あるいは神経性障害を理解する				
社	004-1	精神保健関連	大橋 雅啓	企業・行政・地域・その他（教員、警察、消防等）	10
	004-2	産業メンタルヘルス関連	松本 喜一	高校生・企業・行政・地域	10
	005	高齢者福祉と権利擁護			
	006	HIV/AIDSの理解と HIV 陽性者への支援 ～共に生きるために～			
007-1	差別と共生の社会学 ～ハンセン病問題の事例から～				
F	007-2	地域の経験を聞き取る ～いわきユニバーサルマルシェの活動から～	坂田 勝彦	高校生・行政・地域	11

	No.	テーマ	担当講師	受講対象者	ページ
健康福祉社	F08	ミロのヴィーナスから障害者アートの世界へ	田中みわ子	高校生	11
	F09-1	シナプソロジーで認知症予防	金成 明美	高校生・小中学生・企業・地域	12
	F09-2	点字とユニバーサルデザイン			
	F09-3	インスタントシニア体験			
	F09-4	ワンポイント介護講座			
	F09-5	身近なロボット			
	F10-1	児童虐待が疑われたら	篠原 拓也	高校生・小中学生・企業・行政・地域	13
	F10-2	福祉の心って何だろう？			
	F10-3	社会福祉と人権			
	F10-4	たぬきと日本			
	F11-1	「認知症の母を見て分かったこと」	志賀 恵子	高校生・小中学生・地域	13
	F11-2	「認知症にならないために」			
	F11-3	「認知症と笑顔効果」			
F11-4	「脳がもたらす健康」				
F12	データサイエンスとははじめ	西野 勇人	高校生・企業・行政・その他	14	
F13-1	老後のお金と管理？物忘れが出てきたときに心配なこと	前田 佳宏	地域	14	
F13-2	成年後見制度とは？				
幼児教育	Y01	地域の防災（教育）を見直そう	田久昌次郎 藁谷 俊史	高校生・小中学生・地域	15
	Y02	生活習慣を考える ～虫歯予防の観点から～	田久昌次郎	高校生・小中学生・地域	15
	Y03-1	「食」から考える環境問題	福井 朗子	高校生・小中学生	16
	Y03-2	地球温暖化とエネルギー問題			
	Y03-3	環境を「守る」ってどんなことだろう			
	Y04	心って何だろう？	森下 剛	高校生・地域	16
	Y05	保育の仕事と子育て支援	鈴木隆次郎	高校生・小中学生	16
	Y06	始めてみよう WORD	中村 知子	地域	17
	Y07	幼稚園の先生の仕事を知ろう	齋藤 紀子	高校生・地域	17
	Y08-1	「子どもの体と心の発達」	佐野 法子	高校生・地域	17
	Y08-2	「絵本が育てる子ども」など			
Y09	障害児・者の理解と理解の支援	綿引 清勝	高校生・小中学生・企業・行政・地域	18	
Y10	「音楽の世界を旅しよう」	長瀬 賢弘	高校生・小中学生・企業・行政・地域	18	
Y11-1	子どもが夢中になる運動遊びの指導の在り方	中川 希望	小中学生・行政・地域	18	
Y11-2	早く走るコツをつかもう！！				
その他	S01-1	講話「スポーツ（サッカー）を通じた地域振興の実践経験について」	高田 豊治	高校生・小中学生	19
	S01-2	サッカー教室			
	S01-3	子供たちにレッテルを貼るまい			
	S02	ミャンマーってどんな国？	矢吹 栄子	小中学生・幼稚園	19
	S03	「観光まちづくりの未来」	三浦 健一	高校生・小中学生・地域	19
	S04-1	情報技術による社会問題の解決	鷺 弘樹	高校生・行政・地域	20
	S04-2	地域社会、日本の生き残り戦略			
	S05-1	情報システム ～ICT産業と企業の情報システムの活用～	鈴木 雅之	高校生・小中学生・企業・行政・地域	20
	S05-2	SCM ～サプライ・チェーン・マネジメントを具現化するシステム構築～			
	S05-3	養蜂 ～ミツバチから学ぶ共生システム社会の実現～			
S06-1	防災・減災	霜田 宜久	高校生・小中学生・企業・行政・地域	21	
S06-2	環境問題の歴史				

出 前 講 座 概 要

経 済 経 営 学 部

講座No. K01-1	古代エジプト文明の魅力
講座No. K01-2	エジプト発掘最新レポート ～エジプト調査半世紀の歩み～
講座No. K01-3	比較文明からみた日本文明
講座No. K01-4	今大学教育を考える
講座No. K01-5	夢を実現したい君たちへ ～君たちのエジプトを見つけよう～
担当講師	総長 吉村 作治
専門	エジプト考古学、比較文明学、比較文化学、お祭り学、教育論、マネジメント学
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生・中学生・行政・地域
講座概要	<p>考古学といいますと古いものについて話をすると思われがちですが、実は未来学なのです。未来はあるものではなく、作るものですから、その根拠は過去にあるのです。</p> <p>そして、学問はまず自分が何をやりたいかを決めなければなりません。</p> <p>そのために、自種（夢）をもち、やり方をマネジメントして、実行するのです。</p> <p>その上ひとつの合理性にこだわりつづけると 他が見えませんが、他との比較が必要となります。学問とはオールラウンドではないしそれぞれです。</p> <p>私の半世紀を超えるエジプト調査の体験を通しての哲学や法則をわかりやすく解説しながら、そこにある人間の営みを語ります。</p> <p>備考： 出講日時についてのお願いとしては、教授会など既に会議が入っている場合もありますのでその節は再度ご依頼下さいますようお願い致します。出来れば第1希望～第3希望の日時を提示して頂くと助かります。ご希望に添えなかった場合は、ご承知願います。</p>

講座No. K02	コミュニケーションって何だろう？
担当講師	学長代行 経済経営学部 福迫 昌之
専門	コミュニケーション論、マス・コミュニケーション論、地域社会論、地域経済論
講義形式	講義・講話
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・企業・行政・地域・その他
講座概要	<p>現代社会で最も必要とされる能力は「コミュニケーション能力」です。</p> <p>その能力向上のためには経験や訓練、技術の向上も大事ですが、何よりもコミュニケーションについて理解することが重要です。</p> <p>誰もが出来て当たり前のはずのコミュニケーションの能力向上が求められる背景には、この理解不足があります。</p> <p>情報社会の進展で、コミュニケーションツールは多種多様に進化している一方で、若者の「コミュニケーション力不足」が叫ばれています。</p> <p>まずはコミュニケーションとは何か、から考えましょう。</p>

講座No. ㊦03-1	グローバル化の課題とローカリゼーション ～経営戦略～
講座No. ㊦03-2	人工知能ってなんですか？ ～情報学～
講座No. ㊦03-3	人は何で仕事をするのか？ ～組織行動論の視点より～
講座No. ㊦03-4	やさしい経営学のすすめ ～経営学～
講座No. ㊦03-5	映画に見る人の生き方・在り方 ～ライフ・プランニングの視点より～
担当講師	経済経営学部 三重野 徹
専門	経営分野、情報分野
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・企業・行政・その他
講座概要	<p>1 グローバリゼーションの課題とローカリゼーション ～経営戦略～ 今日は既にグローバル化された社会である。ローカルとの融合をいかに成していくか、事例を交えて解説します。</p> <p>2 人工知能ってなんですか？ ～情報学～ 現在は第三次 AI ブーム。でも、現実にはできることはこのレベルのこと。誤解を解こう。</p> <p>3 人は何で仕事をするのか？ ～組織行動論の視点より～ 人は何で仕事をするのか？いかにモチベーションを上げることができるか？ 今日の組織行動論までを含めて、解説します。</p> <p>4 やさしい経営学のすすめ ～経営学～ 経営学と経営の違い。経営学の概要などやさしく解説します。</p> <p>5 映画に見る人の生き方・在り方 ～ライフ・プランニングの視点より～ 人的資源管理の在り方が働き方改革で変わっていきます。 求められているのはライフ・プランニングを考えての、キャリア・プランニングです。 映画の主人公たちの生き方を例にして一緒に考えてみましょう。</p> <p>備考：他にもリクエストに応じていろいろできますので、ご相談ください。 自動車の運転免許も自動車も持っていないので、遠方は送迎付きでないと対応できません。</p>

講座No.04	貿易の理論 ～「比較優位の原理」ってなに？～
担当講師	経済経営学部 河合 伸
専門	理論経済学
講義形式	講義・講話
講義時間	40分
受講対象	高校生
講座概要	<p>貿易が起こる要因について、リカードの「比較優位の原理」を中心に解説します。 そこから、自分の得意分野の能力を磨いて交換することの重要性を認識してもらいます。</p> <p>備考：「貿易の理論」については、高校での模擬授業の際に行ったものをベースに展開します。 パワーポイント、DVD 教材も活用します。木曜日であれば比較的対応できます。</p>

講座No. ㊦05-1	日本と中国にある同形漢字の落とし穴
講座No. ㊦05-2	毛沢東・鄧小平・習近平時代の中国事情
講座No. ㊦05-3	文化的ロゴから考える中国の文化
担当講師	経済経営学部 田村 立波
専門	言語文化交流論、アジア事情、異文化理解（中国）
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生・企業・行政・地域
講座概要	<p>1 日本と中国にある同形漢字の落とし穴</p> <p>漢字は中国から伝わってきた表意文字です。そういうわけで日本語にも中国語にも全く同じ漢字ことばがあります。ところが、私たちが何気なく使っているその漢字ことばは日本と中国とでは大きく意味が違うものがあります。</p> <p>それらのことばをピックアップして説明することによって、両国における言語文化の異同を理解します。</p> <p>2 毛沢東・鄧小平・習近平時代の中国事情</p> <p>5年に1度の中国共産党大会で2期目の習近平政権がスタートしました。</p> <p>習近平の名を冠した思想も先代の指導者である毛沢東と鄧小平に並んで党規約に書き込まれることになっています。</p> <p>1949年建国以来の中国は、毛沢東・鄧小平・習近平時代を歩んできていると大きく捉えることができます。</p> <p>それぞれの時代背景についての分析や説明を通して、現代中国に対する理解を深めることを目指します。</p> <p>3 文化的ロゴから考える中国の文化</p> <p>ブランディングに文化的要素が大いに影響を与えます。中国におけるブランディングを考える際にどのような文化的要素に注意すべきか、これまでの成功例、失敗例を踏まえて分析を試みます。</p>

講座No. ㊦06	人の吐く息を情報処理すると何がわかるのか？
担当講師	経済経営学部 二見 順
専門	情報処理、データ解析、呼気分析、応用健康科学
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・地域
講座概要	<p>人の吐く息（呼気（“こき”と読みます））には様々な生体情報が含まれています。</p> <p>実は、ダイエットが正しく行われているかなどのエネルギー消費量に関すること、胃がんの原因となるピロリ菌に感染しているかどうかなど、様々なことがわかるのです。</p> <p>しかも息を吐くだけなので、まったく痛くありません。呼気の情報処理について紹介します。</p> <p>講義では数式（微分）を使いますが、なるべくわかりやすく説明します。</p>

講座No. ㊦07	韓国社会の見方
担当講師	経済経営学部 山田 紀浩
専門	行政学（特に日本と韓国の地域社会の比較研究）
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・地域
講座概要	<p>明治維新は数十年で国体の大改造を行った革命であり、世界史上の大快挙と評されるが、それから遡ること約500年、14世紀末期に朝鮮半島において、統治思想の大転換による国造りれ、がなさが現代の韓国朝鮮社会にも大きく影響を与えていることはあまり知られていません。</p> <p>本講座では朝鮮半島での当時の思想家の国造りに対する思いを検討し、現代の韓国社会を見る上で底辺で受け継がれ影響を与えているものは何かについて考えます。</p>

講座No. ㊦08	目からウロコの法常識 法律の世界をのぞいてみよう「ホ～（法）！」そうだったのか！
担当講師	経済経営学部 矢邊 均
専門	憲法、英米法、スポーツ法
講義形式	講義・講話
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・地域
講座概要	<p>法律を難しくしているのは？実は法律の専門家！何も意識していないのに深く私たちの生活にかかわっている法律ですが、気づかないだけでちょっと考えてみればどれも納得できるものばかりです。</p> <p>面倒で難しそうなお専門家の使う法律にかかわる言葉よりももっと身近な言葉で「法律のこころ」を理解してみませんか。あなたが法律に対して持っている誤解を取り除き、法律に対するアレルギー症状を治療するために、身近な法律を考えることを通して、「法律のこころ」を理解してみませんか。なぜ法律を守らなければならないかを考えたことはありますか？</p> <p>そこからスタートしてみましょう！</p>

講座No. ㊦09-1	柔道を楽しむために
講座No. ㊦09-2	柔道の技を考える
担当講師	経済経営学部 大関 貴久
専門	柔道指導、地域スポーツ振興、柔道国際交流
講義形式	演習・体験
講義時間	120分
受講対象	小中学生
講座概要	<p>体験型の講座です。参加者全員考え実際に行うことで、今後、自分自身の探求心を養います。</p> <p>安全を前提に柔道の練習を指導します。</p>

講座No. ㊦10-1	Excel 講座（初級編～実践編）【受講者のレベルに沿った講座】
講座No. ㊦10-2	今の情報化社会で心掛けること【スマホ・タブレット使用に当たって注意すること】
講座No. ㊦10-3	身につけて置きたいスキル【社会に巣立つ学生・社会人向け】
担当講師	経済経営学部 竹内 茂
専門	情報処理
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生・小中学生・企業・行政・地域
講座概要	<p>1 Excel 講座 演習することで Excel の理解を深める内容です。 よって、受講者のレベルに沿った内容にするため、事前 打合せを必要とします。</p> <p>2 今の情報化社会で心掛けること スマホ・タブレット・パソコンを使用するにあたって、注意しなければならないこと 等々を講義、講話することで、受講者が情報倫理について考える機会にします。</p> <p>3 身につけて置きたいスキル 新社会人の方に考えて頂きたいスキルについて一緒に考える講座です。</p> <p>備考：zoom、Meetによるオンライン講座も対応します。ご要望に沿った講座に編成します。</p>

講座No. ㊦11	なぜ今『論語』なのか ～日本の伝統文化と儒教の精神～
担当講師	経済経営学部 城山 陽宣
専門	中国思想史、中国儒教史、日本儒教史、東アジア書誌学
講義形式	講義・講話
講義時間	90 分
受講対象	高校生・企業・地域
講座概要	<p>現在、『論語』が再び評価されているといわれています。</p> <p>たしかに 2000 年代以前の我が国において、『論語』といえば「古 臭い」とか「過去の遺物」といったイメージが持たれ、注目を集めることはありませんでした。</p> <p>しかし最近では、明治大学の斎藤孝先生など、本来『論語』や儒教研究に無関係の多くの学者・著名人が『論語』に関する著作を発表し、様々な場面で『論語』に学ぶ意義について発言を行っています。</p> <p>そして『論語』に学ばなければならない理由として、「日本人の国語」や「道徳」教育の側面が強調されていますが、なぜ「日本人が論語を学ばなければならないのか」との問いに対する回答はほとんどなされていないと見受けられます。本講座では、我々・日本人が『論語』を学ぶ理由について、我が国の伝統文化と儒教のかたちから、解き明かしていきたいと考えています。</p> <p>備考：一般的に『論語』を学ぶと「素晴らしい日本語が身につく」とか「道徳的な人間になる」と言われています。たしかに、そうした意見も間違いではありません。しかし最大の利点は、学んだ人自身の人生哲学が、徐々に構築されることにあると考えられます。</p> <p>「どのように生きたいか」という問いかけは、一見、気恥ずかしいものでもありますが、どのような人であっても、避けて通ることはできないものです。</p> <p>そうした自身の思想を考察する手始めとして、本講座を受講することを、おすすめしたいと思います。</p>

講座No. ㊦12-1	哲学入門
講座No. ㊦12-2	グローバル英語
担当講師	経済経営学部 倉田 貢
専門	哲学、英語
講義形式	演習・体験
講義時間	60分（または90分：講義60分＋質疑30分）
受講対象	高校生
講座概要	<p>1 哲学入門</p> <p>人間社会で生きるうえで必ず起こる、「人間とは何か」「真理とは何か」「正義とは何か」などの率直で真剣な疑問・問いに真正面から向き合う学問が「哲学」です。「知」の正体を探るトークの中で、それらの問いを共に考えましょう。</p> <p>2 グローバル英語</p> <p>「英語」は世界の人をつなぐ意思疎通の道具です。</p> <p>英語力なしには済ませられないのが社会の常識ですが、英語が「不得意」「嫌い」な人が大半なのも事実です。</p> <p>英語に自信のない人にこそ参加してもらいたい、「60分で自分の英語に自信がつく」やさしい英語授業です。</p>

講座No. ㊦13	「わたしが出会った起業家たち」
担当講師	経済経営学部 田部 康喜
専門	起業論・財政金融論・産業政策論・社会保障論 元朝日新聞論説委員、元朝日ジャーナル編集部員 元ソフトバンク広報室長
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・小中学生・企業
講座概要	<p>・小中学生と高校生には、「起業家」としての夢を共有するとともに、どんな成功した人にも悩みがあることを明らかにして、人生でめげないような気持ちになっていただきたいと思います。</p> <p>・企業には、起業家がビジネスを立ち上げる、原動力とはなんなのか。</p> <p>孫正義代表、クロネコヤマトの宅配便を創業した小倉昌夫さん、セブングループを創業しながらも挫折しいった堤清二さん、「起業家」も人の子、喜怒哀楽を含めて事業に邁進しました。</p> <p>人の子である「起業家」のビジネスばかりではなく、秘められた喜怒哀楽について具体的にお話ししようと思います。</p> <p>備考：できれば、パワーポイントを利用して講演をしたいと考えています。</p> <p>講演先において、プロジェクターのご準備があると助かります。</p>

講座No. ㊦14	財布の中身は何処から来て何処に行くのか？
担当講師	経済経営学部 岩戸 謙介
専門	国際経済学、経済政策
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・小中学生
講座概要	高校生や中学生に経済の仕組みのイロハを解説する。 具体的には、経済の3主体の「家計」「企業」「政府」の結び付きを出来るだけ受講者の実体験と結び付けた形で解説することによって、経済経営に対する興味を引き出す。

講座No. ㊦15-1	人権と文化～「ちがい」の視点から
講座No. ㊦15-2	子どもの権利 こと
講座No. ㊦15-3	国際協力のフィールドを歩いてみた
担当講師	経済経営学部 南雲 勇多
専門	人権・文化・開発・国際協力・グローバル/ローカルなどに関わる教育論
講義形式	講義・講話、ワークショップ
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・企業・行政・地域・その他
講座概要	<p>1 人権と文化～「ちがい」の視点から 人と人の「ちがい」や文化と文化の「ちがい」などについて考えながら、人権とは何か、文化とは何かについて考えてみる。</p> <p>2 子どもの権利 国連子どもの権利条約などにもふれつつ、子どもとその権利（らいつ）とはどのようなものかについて考えてみる。</p> <p>3 国際協力のフィールドを歩いてみた カンボジアや他の開発途上国の国際協力現場にかかわってきた経験とその共有を通して、国際理解や国際協力について考えてみる。</p> <p>備考：時間の長さや形式（ワークショップ型、レクチャー形式、またその組み合わせの形式など）に関する実施運営についてはご相談ください。</p>

講座No. ㊦16-1	サッカー教室
講座No. ㊦16-2	スポーツと健康（講義）
担当講師	経済経営学部 林 悠太
専門	体育学（コーチング）
講義形式	演習・体験
講義時間	90分
受講対象	高校生・小中学生・行政・地域
講座概要	<p>1 サッカー教室 実技（サッカー）を通してスポーツの素晴らしさを伝えます。</p> <p>2 スポーツと健康（講義） 講義をしながら、スポーツと健康について根拠をもとに授業を展開します。 その中で、健康維持にはスポーツが必要であることを理解しやすく伝えます。</p>

講座No. ㊦17-1	超リアルなサラリーマンの日常（高校生）
講座No. ㊦17-2	海外のローカルで事業を行う日本のローカル企業（企業・行政）
担当講師	経済経営学部 下境 芳典
専門	経済学
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・企業・行政
講座概要	<p>1 超リアルなサラリーマンに日常 ドラマや小説で描かれるようなエキサイティングなものではありません。 実際に私がサラリーマンとして働いていた日々のことを人間関係を中心に超リアルにお話します。</p> <p>2 海外のローカルで事業を行う日本のローカル企業 これなで日本国内で地元に着して事業を行っていた中小企業が、海外でも地域密着型企業として事業発展をする事例を紹介します。</p>

健康福祉学部

講座No. F01-1	共に生きる社会を作るために 福祉心理学への期待
講座No. F01-2	たとえ耳が聞こえなくても 聴覚障害教育の歩み
講座No. F01-3	のけ者を作らない社会を目指して
担当講師	健康福祉学部 中山 哲志
専門	福祉心理学、聴覚障害教育、障害のある子どもに対する支援
講義形式	講義・講話
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・地域
講座概要	1 新しい学問として発展しつつある福祉心理学について概説する(理論と実際)
	2 聴覚障害教育の歩みを辿りながら、実際の教育がどのように行われているのかを理解する。
	3 同時代を生きる私たちがどのような社会を目指していくことが大切か考える。

講座No. F02	社会保障制度（福祉・年金・医療・介護等）について
担当講師	健康福祉学部 今野 久寿
専門	福祉行財政、社会保障、公的扶助
講義形式	講義・講話
講義時間	90分
受講対象	企業・地域
講座概要	医療・年金・介護保険制度及び社会福祉制度についてわかりやすく説明します。

講座No. F03-1	障害をどのように捉えるか ～障害構造論～
講座No. F03-2	統合失調症あるいは自閉症スペクトラム障害の理解と対応
講座No. F03-3	アルコール（薬物）依存症のメカニズムと支援
講座No. F03-4	ひきこもりからの回復 ～メカニズムと支援～
講座No. F03-5	人格障害あるいは神経性障害を理解する
担当講師	健康福祉学部 矢本 聡
専門	障害構造論、精神障害、ひきこもり、発達障害等への地域リハビリテーション、思春期学
講義形式	講義・講話
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・企業・行政・地域
講座概要	精神保健福祉センターや発達相談支援センター等で行ってきた相談支援の実践（事例）を基に、視聴覚教材も使用しながら、障害特性や具体的な支援方法等について述べます。

講座No. F04-1	1 精神保健関連「こころの病を抱えた人々への支援」「精神障害者の家族支援」 「自殺予防講座」「依存症の理解・アルコール、薬物、ギャンブル等」
講座No. F04-2	2 産業メンタルヘルス関連「職場のメンタルヘルス（初任者、中堅、幹部職員対象）」 「うまいコミュニケーションの取り方」
担当講師	健康福祉学部 大橋 雅啓
専門	企業・行政・地域・その他（教員、警察、消防等）
講義形式	講義・講話、演習・体験、ワークショップ
講義時間	60分・90分
受講対象	企業・行政・地域・その他（教員、警察、消防等）
講座概要	1 精神保健関連（当事者、当事者家族、一般市民（外国人含）から専門職まで対応可） ・こころの病の理解と精神障害者及び家族の支援のあり方について ・自殺予防とその理解について ・依存症の原因と経過、周囲が出来ることについて 2 産業メンタルヘルス（民間企業から行政職員、教員、警察、消防等も対応可） ・初任、中堅、幹部の各世代に応じた、職場内メンタルヘルス管理方法について ・職場内でのコミュニケーションのあり方について ※講義や講話だけでなく、ロールプレイやワークショップ形式での開催も対応 備考：基本的には出前講座依頼先のニーズに応じて内容や形式、日時等は調整可。

講座No. F05	高齢者福祉と権利擁護
担当講師	健康福祉学部 松本 喜一
専門	ソーシャルワーク、権利擁護、高齢者福祉
講義形式	講義・講話
講義時間	90分
受講対象	高校生・企業・行政・地域
講座概要	高齢者の医療や介護に関する知識と、判断能力が低下した時の成年後見制度、消費者被害防止などについて学びます。

講座No. F06	HIV/AIDS の理解と HIV 陽性者への支援 ～共に生きるために～
担当講師	健康福祉学部 清水 茂徳
専門	ソーシャルワーク、医療福祉、障害者福祉
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分・その他
受講対象	高校生・地域
講座概要	HIV と AIDS の違い、免疫とは何か、感染に必要な条件、検査相談等の HIV/AIDS の基礎知識から、HIV 陽性者への支援について、利用できる社会保障制度、セクシュアリティ、社会的偏見・差別、社会参加の促進といった視点でお話しします。

講座No. F07-1	差別と共生の社会学 ～ハンセン病問題の事例から～
講座No. F07-2	地域の経験を聞き取る ～いわきユニバーサルマルシェの活動から～
担当講師	健康福祉学部 坂田 勝彦
専門	社会学（福祉・医療、差別・人権）、生活史
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分・120分
受講対象	高校生・行政・地域
講座概要	<p>1 差別と共生の社会学 ～ハンセン病問題の事例から～ ハンセン病問題を糸口に、差別と共生の問題について考えます。</p> <p>2 地域の経験を聞き取る ～いわきユニバーサルマルシェの活動から～ 本学着任後にゼミなどで行っている活動の事例をもとに、地域社会で紡ぎだされてきた多様な物語の魅力について考えます。</p> <p>備考：社会学を専門に、病いや障害にまつわる問題を研究をしています （その成果に『ハンセン病者の生活史：隔離経験を生きるということ』青弓社 2012年など）。 排除・差別、人権・共生といったテーマを中心にお話できればと考えています。</p>

講座No. F08	ミロのヴィーナスから障害者アートの世界へ
担当講師	健康福祉学部 田中 みわ子
専門	障害学・身体文化論・障害者福祉
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生
講座概要	<p>ヨーロッパの伝統的な美として名高いミロのヴィーナス像。両腕のないその姿に、 美しさの所以があるとも言われています。では、皆さんは、ミロのヴィーナスを、 障害のある女性像だと考えたことがあるでしょうか？なぜ、私たちは、ミロのヴィーナスと、 障害のある女性を、重ね合わせてみる事ができる／できないのでしょうか。</p> <p>本講座では、ミロのヴィーナスを題材に、障害を取り巻く社会や文化の眼差しを問うてみたいと 思います。障害とはなにか、考察をめぐらせながら、障害者アートの世界の入り口までご案内 します。</p>

講座No. F09-1	シナプソロジーで認知症予防
講座No. F09-2	点字とユニバーサルデザイン
講座No. F09-3	インスタントシニア体験
講座No. F09-4	ワンポイント介護講座
講座No. F09-5	身近なロボット
担当講師	健康福祉学部 金成 明美
専門	社会福祉（介護福祉）
講義形式	講義・講話、演習・体験、ワークショップ
講義時間	60分・90分・120分
受講対象	高校生・小中学生・企業・地域
講座概要	<p>1 シナプソロジーで認知症予防 認知症は 65 歳以上の方の 5 人に 1 人がかかる病気の一つです。シナプソロジーは、脳と全身を連動させて遊ぶことで、活気ある毎日を送れるようになり、認知症発症の予防ができると言われてしています。この講座では、実際に楽しくシナプソロジーを体験します。</p> <p>2 点字とユニバーサルデザイン 誰もが使いやすいことをコンセプトにしたユニバーサルデザインと、視覚に障害がある人の文字「点字」を学びます。</p> <p>3 インスタントシニア体験 20 年、30 年後、あるいはそれ以上の将来の世界を垣間見ることになります。この体験によって「高齢者の視点から社会を観察」することを学びます。</p> <p>4 ワンポイント介護講座 家族が介護を必要な状態になった時、一番困るのは移動介助であると言われてしています。この講座では、床からの立ち上がり介助、寝返り介助といった基本的介助方法を学びます。</p> <p>5 身近なロボット 見守りロボット、会話ロボット、着る筋肉ロボットなど、技術の進歩により保育や福祉の世界にはロボット技術が導入されています。この講座ではロボット技術を活用し、いつまでも自分らしく生活することについて考えます。</p>

講座No. 10-1	児童虐待が疑われたら
講座No. 10-2	福祉の心って何だろう？
講座No. 10-3	社会福祉と人権
講座No. 10-4	たぬきと日本
担当講師	健康福祉学部 篠原 拓也
専門	社会福祉、児童福祉
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生・小中学生・企業・行政・地域
講座概要	<p>1 児童虐待が疑われたら 児童虐待が疑われるケースでの初期対応（通告、安全確認、介入など）では、親と児童相談所はしばしば対立します。双方の事情を踏まえて、虐待を防ぎ、対応できる、あるべき社会について考えます。</p> <p>2 福祉の心って何だろう？ 福祉の現場では「福祉の心」が大事だといわれます。そのような本や記事もたくさんあります。しかし「福祉の心」って何なのでしょう。その意味について軽い講義のあと、みんなで一緒に考えます。</p> <p>3 社会福祉と人権 戦後日本人にとって、また社会福祉に携わる人にとって人権とはどのような意味で語られているのでしょうか。この「人権」という何だかよくわからない概念について考えます。</p> <p>4 たぬきと日本 講義・演習の授業です。たぬきについて、というより日本人がたぬきとどう付き合ってきたかを考えながら、日本について考えましょう。</p>

講座No. 11-1	「認知症の母を見て分かったこと」
講座No. 11-2	「認知症にならないために」
講座No. 11-3	「認知症と笑顔効果」
講座No. 11-4	「脳がもたらす健康」
担当講師	健康福祉学部 志賀 恵子
専門	看護学・認知症ケア
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	60分・90分・120分
受講対象	高校生・小中学生・地域
講座概要	<p>1「認知症の母を見て分かったこと」 2「認知症にならないために」 3「認知症と笑顔効果」 認知症2025年問題をどう乗り越えるか。「認知症」を正しく理解して恐れすぎない。今いる場所で自分らしく生活を続けていくための方法。メディア等では「認知症」の痛ましい出来事が伝えられています。</p> <p>4 「脳がもたらす健康」 新型コロナ感染の終息が今だ見えない。私たちはこれまでない脅威にさらされ生活スタイルも変化しました。コロナ禍で生活のリズムが変化し、その結果、体重増加やうつ傾向になる事例も多く報告されています。このような時代に、人はどのように過ごせばよいのでしょうか。健やかに生きて行くヒントが脳にあるようです。</p>

講座No. 112	データサイエンスことはじめ
担当講師	健康福祉学部 西野 勇人
専門	福祉社会学・計量社会学
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・企業・行政・その他
講座概要	<p>近年は AI をはじめとして、データサイエンスと呼ばれる取り組みが着目されています。なんだか難しそうに見えるかもしれませんが、取り組み自体は簡単なことから始めることができます。</p> <p>この講座では、データサイエンスに関する基本的な考え方や、簡単な分析について紹介していきます。</p>

講座No. 113-1	老後のお金の管理？物忘れが出てきたときに心配なこと
講座No. 113-2	成年後見制度とは？
担当講師	健康福祉学部 前田 佳宏
専門	地域福祉活動、社会福祉法人の地域公益活動
講義形式	講義・講話、ワークショップ
講義時間	60分・90分
受講対象	地域
講座概要	<p>私たちの生活。物忘れが出てきた時はどんな困りごとが起こるでしょうか？</p> <p>また、その時にはどんなサポートが受けられるの？実践事例を交えながら知る場、考える場を提供します。</p>

幼 児 教 育 科 Ⅶ

講座No. Ⅶ01	地域の防災（教育）を見直そう
担当講師	学長 幼児教育科 田久 昌次郎 / 藁谷 俊史
専門	田久昌次郎：歯学博士（歯科保存学専攻）、いわき短期大学教授・学長
	藁谷 俊史：防災士、NPO 法人福島県防災士会理事
	いわき短期大学非常勤講師 / 生涯教育研究所客員研究員
講義形式	講義・講話、演習・体験 ワークショップ
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・地域
講座概要	<p>地域防災に焦点を絞って、防災教育のあり方から日常備えておきたい防災対策まで、要望に応じて対応します。 講義メニューとしては、</p> <p>①自然災害の歴史</p> <p>② GIS を使ったハザードマップの紹介と利活用</p> <p>③避難所運営ゲーム体験（所要時間：120～150分）</p> <p>④地域防災の取り組みとクロスロードゲーム（所要時間：120分時間程度）</p> <p>備考：講義形式・時間は事前に相談があれば対応可能です。</p> <p>概要に提示したメニューは例示であり、地域の防災に関することであれば要望に応えることは可能です。</p> <p>藁谷講師は、スケジュールの関係上、相当の時間的猶予といくつかの候補日をご連絡下さい。</p>

講座No. Ⅶ02	生活習慣を考える ～虫歯予防の観点から～
担当講師	学長 幼児教育科 田久 昌次郎
専門	歯科保存学、公衆衛生学
講義形式	講義・講話、ワークショップ
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・地域
講座概要	<p>虫歯の予防を、食生活・生活習慣の見直しを中心にお話しします。</p> <p>備考：対象は小学生から高校生を想定していますが、成人向けの講話も対応可能です。</p> <p>ご相談ください。</p> <p>ワークショップ型式の場合は最大 30 名程度、所要時間は 90 分を確保して下さい。</p>

講座No. Y03-1	「食」から考える環境問題
講座No. Y03-2	地球温暖化とエネルギー問題
講座No. Y03-3	環境を「守る」ってどんなことだろう
担当講師	幼児教育科 福井 朗子
専門	環境問題、環境哲学
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生・小中学生
講座概要	<p>1 「食」から考える環境問題 日々の食事から日本の農業問題やフードマイレージ、地産地消、食品ロス、ひいては人口問題などについて触れます。</p> <p>2 地球温暖化とエネルギー問題 パリ協定が注目される現在、温暖化の仕組み、温暖化の影響、温暖化対策などについて触れます。また、エネルギー問題と関連の中で原発や再生可能エネルギーについても考えます。</p> <p>3 環境を「守る」ってどんなことだろう 環境を「守る」ことにいろいろな立場があることを紹介し、環境を守ることについて、改めて考えます。</p> <p>備考：原発に触れる場合は、状況に応じた対応が必要になります。</p>

講座No. Y04	心って何だろう？
担当講師	幼児教育科 森下 剛
専門	教育臨床学・生活指導学
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生・地域
講座概要	<p>講座では、簡単な心理テストを体験してもらい、自分の心の特徴やそこから見えてくる「心のクセ」について理解してもらいます。自分の心を知ることは、他人や子どもの心を知るための第一歩です。</p>

講座No. Y05	保育の仕事と子育て支援
担当講師	幼児教育科 鈴木 隆次郎
専門	保育（子育て支援）、社会福祉、地域福祉
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・小中学生
講座概要	<p>現在、待機児童問題やでクローズアップされている保育士の仕事について、保育所以外にも幅広く勤められる職場についてのお話と、幼稚園教諭と認定こども園の話題も入れながら講義・講話を行います。また、保育の現場で使われている手作りの教材や、いわき短期大学子育て支援事業として実施している「つどいのひろば」の内容等も紹介します。</p>

講座No. Y06	始めてみよう WORD
担当講師	幼児教育科 中村 知子
専門	パソコン リテラシー、初心者への Word/EXCEL/POWER POINT
講義形式	演習・体験
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	地域
講座概要	WORD 初心者の方への演習を行います。 ・入力 ・編集 備考：会場にアプリケーション（WORD）がインストールされているパソコンがある環境での演習です。 インターネットが使用できる環境があるとさらに効果的です。 受講者人数についてはご相談させていただくことがあります。

講座No. Y07	幼稚園の先生の仕事を知ろう
担当講師	幼児教育科 齋藤 紀子
専門	保育内容指導法(環境)、保育内容総論、保育に関する実務全般
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	60分
受講対象	高校生・小中学生
講座概要	・園の一日とは ・年齢ごとの幼児の発達の姿を知る ・保育者の役割と仕事 ・絵本の読み聞かせ など

講座No. Y08-1	「子どもの体と心の発達」
講座No. Y08-2	「絵本が育てる子ども」など
担当講師	幼児教育科 佐野 法子
専門	幼児教育・保育 子育て支援 子どもとお話(子どもと言葉、絵本の読み聞かせなど)
講義形式	講義・講話
講義時間	90分
受講対象	高校生・地域
講座概要	1 「子どもの体と心の発達」 乳幼児期の子どもの発達についてお話する中で、子どもは大人の関わりなくしては育たないことについて事例を通して考えてみましょう。 子どもの感情や心の発達について考えてみましょう。 2 「絵本が育てる子ども」など 現代社会の中で子育ては大変なお仕事です。保護者の大変さを共有しながら、子どもの視点になって関わり方を工夫してみましょう。 絵本の読み聞かせなど児童文化財を利用した子育てについて学びましょう。

講座No. Ⅴ09	障害児・者の理解と理解と支援
担当講師	幼児教育科 綿引 清勝
専門	特別支援教育、アダプテッド・スポーツ科学
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・企業・行政・地域
講座概要	<p>特別支援教育が始まり、10年が経ちました。障害の有無に限らず、特別支援学校や通常の学校でも子どもたちは多様な教育的ニーズに応じた教育が受けられるようになり、社会参加の機会も増えてきました。</p> <p>そこで本講座では、「障害」とは何かという所からスタートし、障害児・者の理解と支援について学び、他者に寄り添った支援とはどんなことが求められるのかを深く考えていきます。</p>

講座No. Ⅴ11	「音楽で世界を旅しよう」
担当講師	幼児教育科 長瀬 賢弘
専門	音楽全般、ピアノ演奏
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・企業・行政・地域
講座概要	<p>自由の旅が制限されて久しい今日この頃、音楽で心の旅を楽しみませんか？</p> <p>現実の国から空想の世界まで、音楽は私たちを様々なところへ連れて行ってくれます。</p> <p>これまでの演奏研究で培った作品や作曲家の講話や、海外での経験・体験談を交えながら、ピアノ演奏をお届けします。</p> <p>備考：ピアノをご用意下さい。</p>

講座No. Ⅴ12-1	子どもが夢中になる運動遊びの指導の在り方
講座No. Ⅴ12-2	早く走るコツをつかもう！！
担当講師	幼児教育科 中川 希望
専門	幼児体育、体育科教育学
講義形式	講義 演習
講義時間	60分・90分
受講対象	小中学生・行政・地域
講座概要	<p>1 子どもが体力が低下している背景には子どもを取り巻く環境も影響も与えています。それらの背景を知り、子どもが夢中になって遊ぶコツについて学びます。</p> <p>2 早く走るコツについて発育発達に合わせた基礎トレーニングや遊びの体験を展開します。</p>

そ の 他 S

講座No. S01	講話「スポーツ（サッカー）を通じた地域振興の実践経験について」
講座No. S02	サッカー教室
講座No. S03	子供たちにレッテルを貼るまい
担当講師	スポーツ局 高田 豊治
専門	サッカー、スポーツを通じた地域振興
講義形式	講義・講話、演習・体験、サッカー教室
講義時間	60分・90分
受講対象	高校生・小中学生
講座概要	<p>1 スポーツ（サッカー）を通じた地域振興の実践経験について Jヴィレッジ創設後の地域振興への貢献について</p> <p>2 サッカー教室 土曜学習サッカー教室</p> <p>3 子供たちにレッテルを貼るまい Jヴィレッジにて2003年に立ち上げたJ.S.C.(Jヴィレッジスポーツクラブ)の クラブメンバー募集時の考え方（問題児も受け入れる）及びサンフレッチェ広島時代に 5年間継続して元暴走族の青年たちへのサッカー指導をボランティアとして実施した体験談を 交えて、青少年の健全育成に資する内容の話をする</p>

講座No. S02	ミャンマーってどんな国？
担当講師	留学生別科 矢吹 栄子
専門	ミャンマーの民生移管を背景とした学生的心情変化、国際交流、異文化理解、地域活性化
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	小中学生・幼稚園
講座概要	<p>小中学生あるいは幼稚園生向け</p> <p>1 ミャンマーを知ろう→ミャンマーの基本情報・文化の紹介 (祭り、服装、化粧、食べ物、遊び等)</p> <p>2 ミャンマー人と話してみよう→初級ミャンマー語講座</p> <p>3 ミャンマー人留学生と友だちになろう→留学生との交流（ダンスや簡単な遊び等）</p>

講座No. S02	「観光まちづくりの未来」
担当講師	東洋思想研究所 三浦 健一
専門	観光学
講義形式	講義・講話
講義時間	ご相談に応じます
受講対象	高校生・小中学生・地域
講座概要	<p>観光理論万般に関する講義</p> <p>備考：国家資格キャリアコンサルタント及び産業カウンセラーの資格を保有</p>

講座No. S04-1	情報技術による社会問題の解決
講座No. S04-2	地域社会、日本の生き残り戦略
担当講師	地域連携研究センター 鷲 弘樹
専門	情報技術、情報システム、ICT 産業、地域活性化
講義形式	講義・講話
講義時間	60分
受講対象	高校生・行政・地域
講座概要	高校生など若年層向けに、社会における課題解決としての情報システムの話から将来の
	社会参画に向けてのアドバイス、経済社会の理解の仕方を講義したことあり。
	また本地域の歴史や大震災を含む時代背景を踏まえて、どのような生き残り戦略がありえるのか、
	首都圏といわき市が繋がった形でビジネス展開をしている経験から講話をしたことあり。
	パネルディスカッション（ワークショップになるか？）の形も経験あり。

講座No. S05-1	情報システム ～ I C T 産業と企業の情報システムの活用～
講座No. S05-2	SCM ～ サプライ・チェーン・マネジメントを具現化するシステム構築～
講座No. S05-3	養蜂 ～ ミツバチから学ぶ共生システム社会の実現～
担当講師	地域連携研究センター 鈴木 雅之
専門	情報技術、情報システム、ICT 産業、地域活性化
講義形式	講義・講話、演習・体験
講義時間	60 分・90 分
受講対象	高校生・小中学生・企業・地域
講座概要	1 情報システム ～ I C T 産業と企業の情報システムの活用～ 私たちを取り巻くコンピューター環境の現状を理解し、社会生活においてコンピューターを上手に利活用するか。また、現状の社会問題を浮き彫りにし、その対応に関する講話。
	2 SCM ～ サプライ・チェーン・マネジメントを具現化するシステム構築～ I C T を活用した事例をもとに、サプライ・チェーン・マネジメントの効果を検証し、取引先との受発注や社内部門の業務供給連鎖を具現化するシステム構築に関する講話。
	3 養蜂 ～ ミツバチから学ぶ共生システム社会の実現～ 小中学生を対象に、ミツバチを軸にした循環型まちづくりの事例を通して、養蜂から学ぶ共生システム社会の実現に関する講話。
	備考：養蜂に関しては、採蜜を通して自然環境からの恵みを実体験することが可能です。

講座No. S06-1	防災・減災
講座No. S06-2	環境問題の歴史
担当講師	地域連携研究センター 霜田 宜久
専門	防災・減災、環境
講義形式	講義・講話
講義時間	60分・90分・120分
受講対象	高校生・小中学生・企業・行政・地域
講座概要	<p>1 防災・減災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種災害の発生とそれに対し行政がこれまでどのような対策を講じたのか。 地震、津波、河川の氾濫、土砂災害の歴史と行政の対策の歴史について ・災害に対し住民のとるべき行動について ハザードマップやインターネットなどの情報を活用し、いかに災害から自分を守るか ・被災後の復興について 災害後の行政の復興事業や被災者のり災照明などの支援制度について <p>2 環境問題の歴史</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦前から昭和30年代までの企業による公害問題 水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそくといった起業による公害問題 ・昭和40年代以降の高度経済成長期の生活レベルの向上に伴う環境汚染の広域化 国民の生活が「豊かになり、生活排水による河川の汚濁、自動車の普及による大気汚染 ・平成の時代になり、地球規模の環境問題の深刻化 欧米や日本などの先進国だけでなく、中国などの発展により地球規模で環境問題が議論されるようになってきた。具体的には大量のエネルギー消費による地球温暖化や資源の枯渇など地球規模での環境問題を考える時代となった

お申込書

地域連携研究センター 行
FAX.0246-85-0231

申込日 年 月 日

■お申込者情報

学校名 団体名			
フリガナ 担当者名		役職名	
ご住所	〒		
TEL		FAX	
Eメール アドレス			

■出前講座内容についての希望をご記入ください。

日時	年 月 日 ()			
	午前・午後	時 分	～	午前・午後 時 分 講義時間 分
催事名称・内容				
会場				
対象者	小学生・中学生・高校生 (年生)・教員・職員 企業・団体・その他 ()	人数	名	
講座 No.		担当 講師		
テーマ				
その他				

※ご要望等がありましたらご記入ください。

※上記にご記入のうえ、地域連携研究センター宛に FAX でお送りください。

東日本国際大学・いわき短期大学 地域連携研究センター

〒970-8023 福島県いわき市平鎌田字寿金沢 37
TEL.0246-25-8885 FAX.0246-85-0231



学校法人 昌平齋
東日本国際大学・いわき短期大学
地域連携研究センター

〒970-8023 福島県いわき市平鎌田字寿金沢37
TEL.0246-25-8885 FAX.0246-85-0231
 E-mail koryu@tonichi-kokusai-u.ac.jp

